

# 公益財団法人日本英語検定協会

## 試験概要

- 46 -

2021年12月7日(火)

大学入学者選抜における総合的な英語力評価を推進するためのワーキング

※本資料は、2021年12月現在の情報であり、今後の動向によって情報が更新される可能性があります。

- ① 公益財団法人日本英語検定協会について
- ② 実用英語技能検定（英検）各種方式
- ③ 新型コロナウイルス対応
- ④ TEAP

# ①公益財団法人日本英語検定協会について

## 1964年の東京五輪が、 英検創生の礎だった。

グローバル人材の育成が求められている我が国において、  
公益財団法人日本英語検定協会は、  
その実現を支援するパイオニアとして  
半世紀以上の歴史を積み重ねてきました。

誕生のきっかけは、1964年に開催された東京五輪でした。

- 48 -

## 先の東京五輪から受け継がれる 英検の使命

新幹線、高速道路などの交通インフラ、ファミリーレストラン誕生の背景といわれる1万人超が通じた選手村食堂での給食事業、駅や空港、道路上など公共空間で使われるピクトグラム(絵文字)……1964年に開催された東京五輪は、いまなお受け継がれる数々のスタンダードを生み出しました。そして、英検もそのひとつに含まれています。

驚異的な戦後復興を進め、国力を急速に回復させていた当時の日本が、国際社会に復帰する大舞台となった1964年の東京五輪。その頃、英語を操る能力の向上は、必須の課題となっていました。

そこで文部省(現:文部科学省)は、英語を学習する方に目標を与え、意欲を高めるための技能検定が必要であると考えました。その要請を受け、「実用英語の普及・向上」を目的として誕生したのが、財団法人日本英語検定協会(2012年に現在の公益財団法人へ移行)です。設立年は東京五輪開催の

前年である1963年。同年8月には文部省後援のもとに早くも第1回実用英語技能検定(1級・2級・3級)を全国47都市で実施。およそ38,000名が受験し、15,000名以上の合格者を輩出しました。その後、国際化の進展と共に英語熱が高まり、それによる社会的ニーズを受けて、級や試験の内容も多様化してまいりました。

現在では英検の他にも英検Jr.や英検IBA、TEAP、TEAP CBT、IELTS、BULATS、GCASなどさまざまな英語試験を運営していますが、英検は半世紀以上前から日本の英語技能試験のパイオニアとしての役割を果たし続けてまいりました。2015年度には累計志願者数1億人(英検Jr.、英検IBAを含む)を突破。変わりゆく時代の中で、英検は常に次代を見据えて、我が国の急務であるグローバル人材の育成を全力で支援してまいります。



# ①公益財団法人日本英語検定協会について

## ● 協会理念

日常の社会生活に必要な実用英語の習得及び普及向上に資するため、英語の能力を判定し、また様々な機会を通じてその能力を養成することにより、生涯学習の振興に寄与することを目的とする。

Linguaskill  
ビジネス

CAS  
for Business

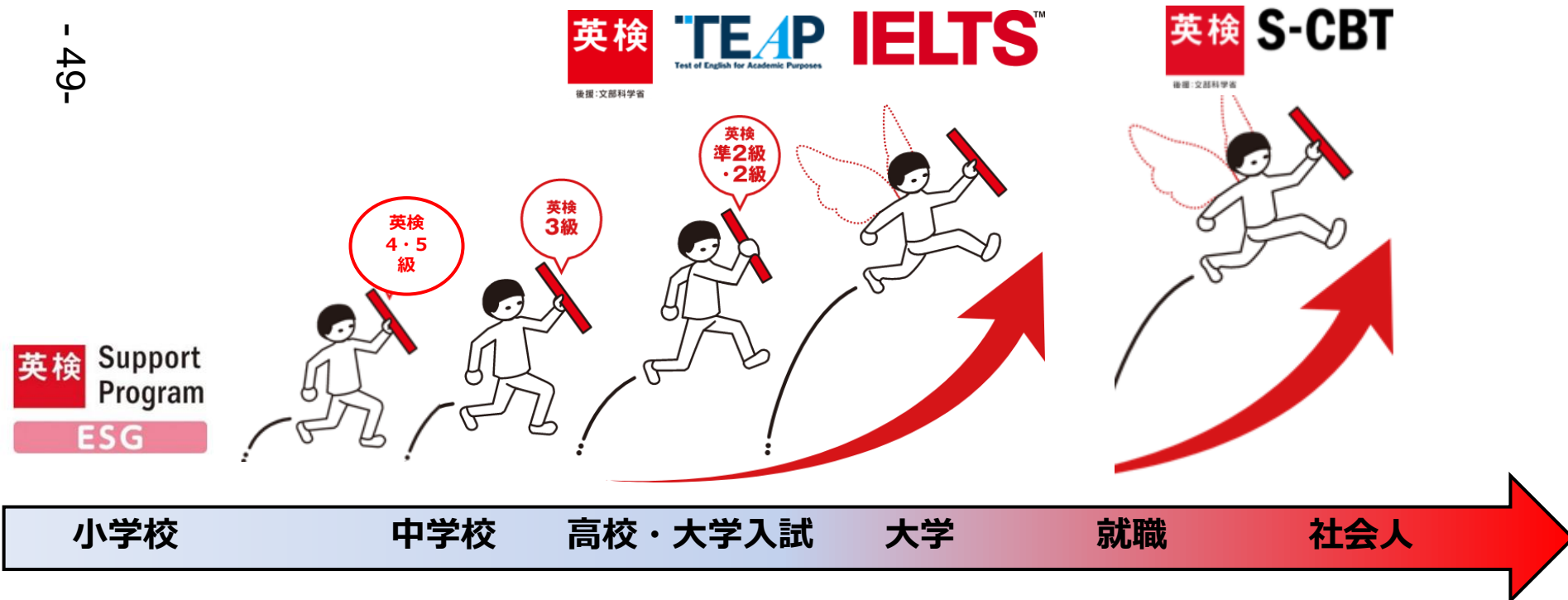
英検 TEAP IELTS  
Test of English for Academic Purposes

英検 S-CBT  
後援：文部科学省

後援：文部科学省

後援：文部科学省

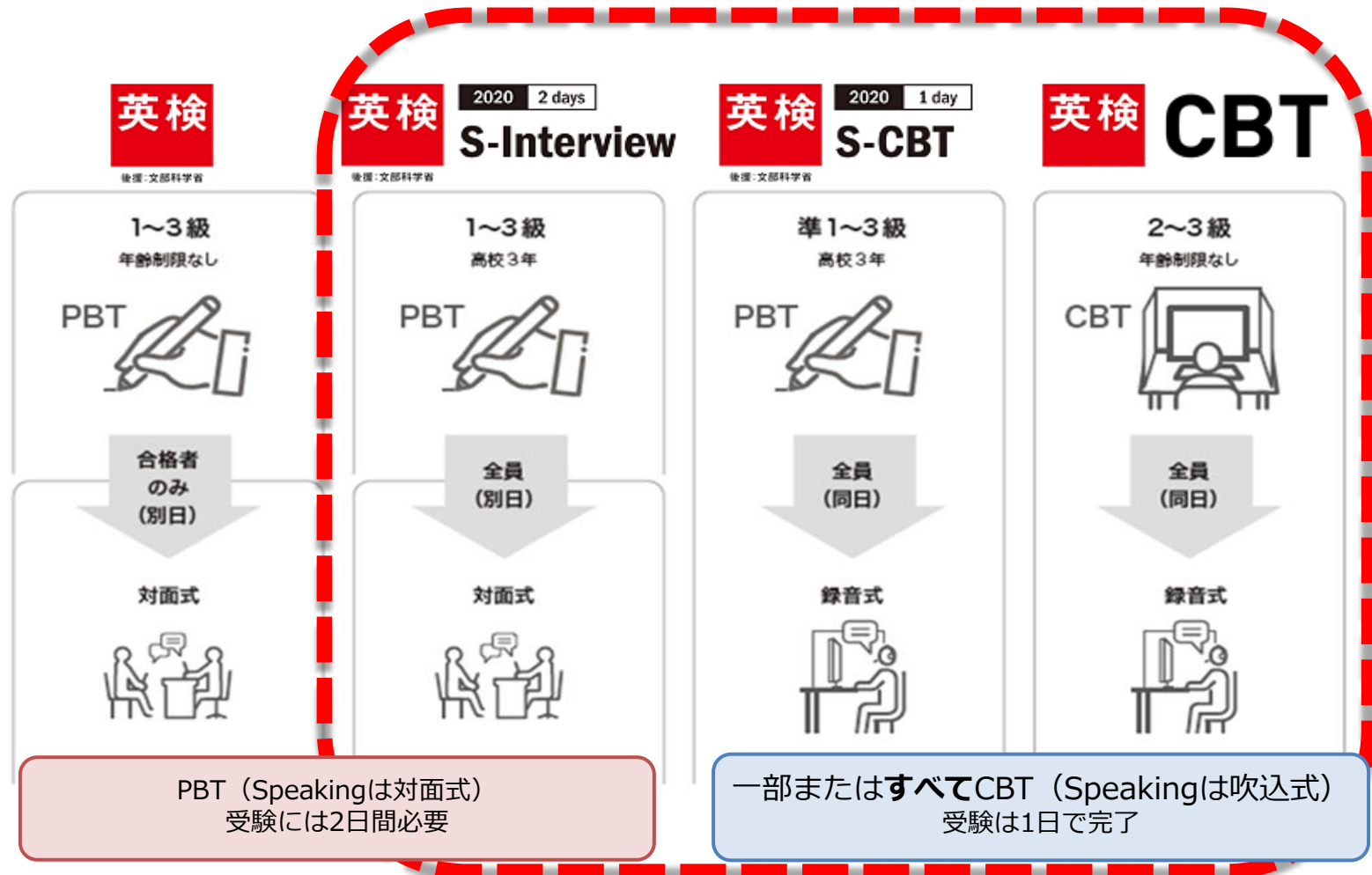
- 49 -



## ② 実用英語技能検定（英検） 各種方式

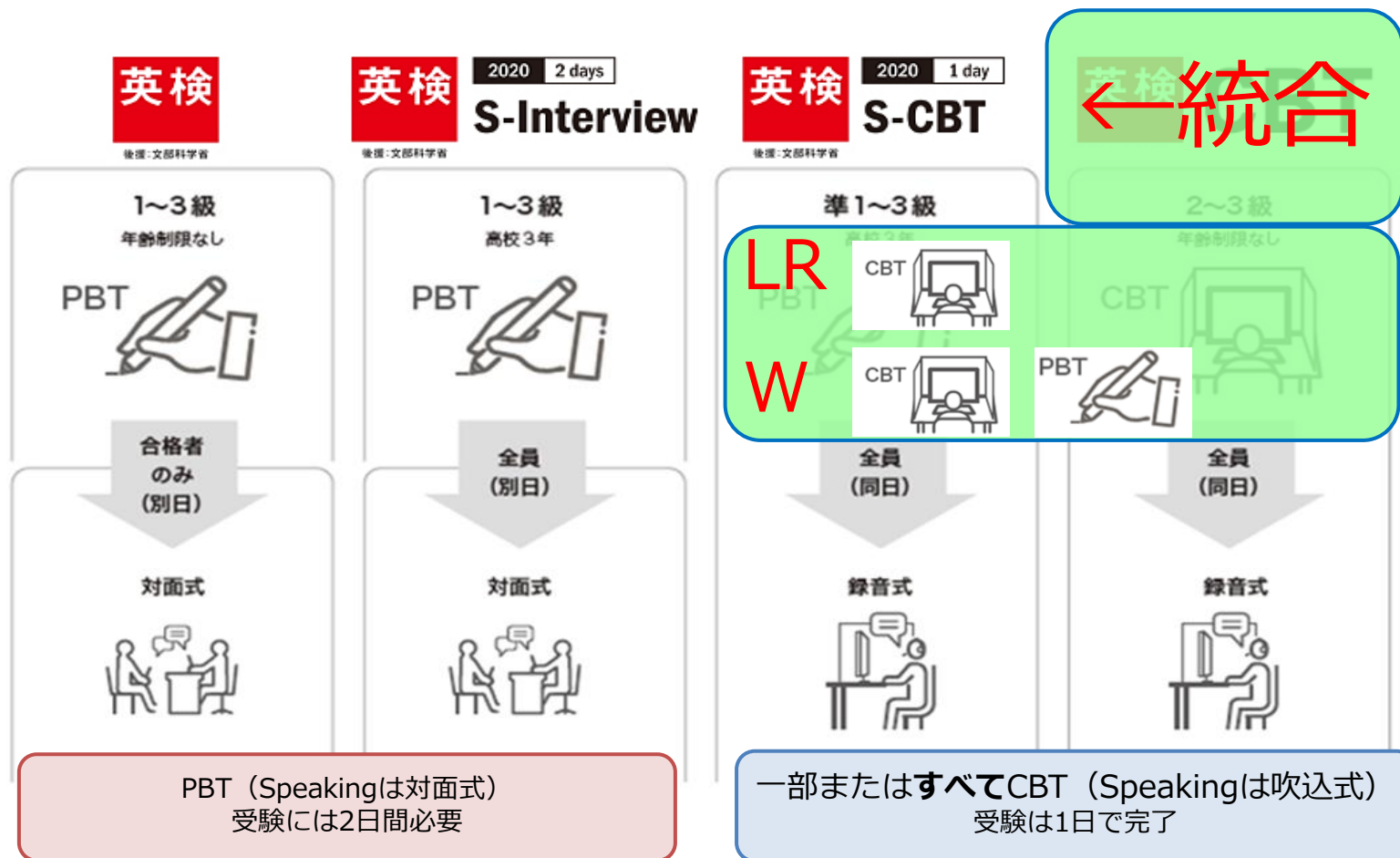
### 従来型と新方式 いずれも同じ「英検」

- ・ 出題内容、難易度、採点基準、合否判定、証明書類はすべて同じ
- ・ 英検CBTを含め、いずれも同じ「英検」資格として利用可能



## 従来型と新方式 いずれも同じ「英検」

- ・ 出題内容、難易度、採点基準、合否判定、証明書類はすべて同じ
- ・ 英検CBTを含め、いずれも同じ「英検」資格として利用可能



## ③新型コロナウイルス対応

＜英検(従来型)は、2020年度第1回よりより多くの日程をご用意＞



## 2021年度第3回検定

## 受付期間

個人 11/1 (月) ～ 12/10 (金)  
書店受付締切日は12/3 (金)

団体 11/1 (月) ～ 12/10 (金)  
書店受付締切日は12/3 (金)

## 一次試験

本会場 1/23 (日)

準会場 A日程 : 1/14 (金)

B日程 : 1/15 (土)

C日程 : 1/16 (日)

D日程 : 1/21 (金)

E日程 : 1/22 (土)

F日程 : 1/23 (日)

G日程 : 2/5 (土) \*4・5級

※ 準会場の実施日はA-G日程のみ選択可。

※ D、E、F日程は障がいなどのある方への受験上の配慮、海外会場含む

## 二次試験

本会場 A日程 : 2/20 (日) \*1～3級

B日程 : 2/27 (日) \*2～3級

C日程 : 3/6 (日) \*1・準1級

### ③新型コロナウイルス対応

#### <英検S-CBTにおける対策>

##### 受験者の皆様の安全確保のため、試験会場でおこなう感染予防対応

- 試験監督スタッフにはヘルスチェックをおこなわせ、健康状態に問題がないことを確認しております。
- 試験監督スタッフにはマスクを着用させます。ご了承ください。
- 受験者の皆様につきましてもマスクの着用をお願いいたします。
- 併せて、会場入り口に設置するアルコール消毒剤で、手指の消毒をしていただきます。
- 試験会場内では空調の使用や換気をおこないます。
- 会場内で受験者が触れるパソコン機器（キーボード・マウス・ヘッドセット）、ドアノブ等は、各試験時間前に消毒しております。
- 会場にて受験者様にもヘルスチェックをおこなっていただきます。
- また、ヘルスチェックの結果で、1項目でも問題がある場合は、当日の受験をお断りする場合があります。

<当日のヘルスチェック項目> 当日試験会場にて、以下の項目を質問させていただきます。

現在の体調について	<input type="checkbox"/> いつもの体温と比べて発熱がある <input type="checkbox"/> 咳がある <input type="checkbox"/> 下痢をしている （持病や食あたりなどを除く） <input type="checkbox"/> 新型コロナウイルスと診断されている人と2週間以内に会った <input type="checkbox"/> 風邪の症状が続いている <input type="checkbox"/> そのほか、体調が悪い	<input type="checkbox"/> のどの痛みや、強いだるさがある <input type="checkbox"/> 息苦しい <input type="checkbox"/> 味がしない・においがしない <input type="checkbox"/> 14日以内に海外渡航歴がある <input type="checkbox"/> 同居する人が以上の各項目にあてはまる
-----------	---	---

- 激しい咳などの症状により、他の受験者様への影響が懸念される場合は、各テストセンターの実施委員の判断により、個別に「試験の中断」あるいは「退出」指示をさせていただく場合があります。

##### 試験会場にお越しになる受験者様へのお願い事項

##### ●以下の場合、受験をご遠慮ください。

- 当日具合が悪い場合
- 受験の前2週間以内に、発熱や感冒症状で受診や服薬をした場合
- 感染拡大している地域や国への訪問歴が14日以内にある場合
- いつもの体温と比べて発熱がある場合  
※厚生労働省や文部科学省の発表を参考にしています。

##### ●受験の際は、以下の点にご協力ください。

- マスクを着用いただくか、マスクがない場合はハンカチ等を使用いただき咳エチケットにご配慮ください。  
（ハンカチ等をお忘れの方には、会場でティッシュ等をお渡しいたします。）
- 飛沫飛散防止のため、受験会場での必要外の私語をご遠慮ください。
- 会場におきまして、手洗いやアルコール消毒を行ってください。
- 感染防止の観点で、以下の持ち込みを許可します。
  - アルコールティッシュ、ビニール手袋（透明）  
※不正行為防止のため、中身を確認させていただくことがあります。  
※液体類の試験教室内への持ち込みはできません。  
※ヘッドセット、キーボード、マウス等の機器類の持ち込みはできません。

以上

※英検全方式、TEAP、TEAP CBT、IELTS等においても同様に対策を講じております。

## ④ TEAP

- **T**est of **E**nglish for **A**cademic **P**urposes
- 上智大学と共同で5年の歳月をかけ開発され、2014年から提供開始
- 大学教育で遭遇する語彙・場面・分野（英語で講義を受ける、英語の文献を読み解く、英語で発表を行うなど）を想定した設定・内容



- 54 -

- 受検対象は高校1年生以上、難易度の目安は英検準2～準1級
- 4技能で構成され、「Writing」「Speaking」については英国の研究機関「CRELLA」の監修のもと開発
- 2016年より、TEAP CBTがスタート

公益財団法人  
日本英語検定協会



上智大学



CRELLA

英語検定50年の実績

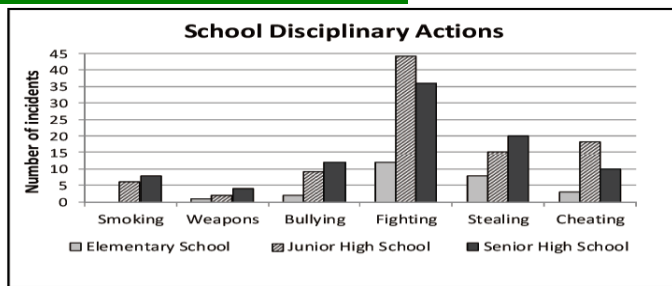
第二言語習得理論の知見

英語学習と評価の専門機関

<問題構成>

技能	試験時間	問題数	解答方式
Reading	70分	60問	マークシート (4択)
Listening	50分	50問	マークシート (4択)
Writing	70分	2問	解答用紙への記入
Speaking	約10分	4問	面接 (面接官と1対1)

■ Reading



School officials in the city of Winston are working to limit the number of disciplinary actions in their schools. Based on the above graph, which strategy would be most effective in junior high schools?

- 1 Making more effort to educate students about the health risks of smoking.
- 2 Holding workshops about study skills and exam-taking strategies.
- 3 Providing instruction on how to resolve conflicts peacefully.
- 4 Banning valuable items such as electronics and cell phones in schools.

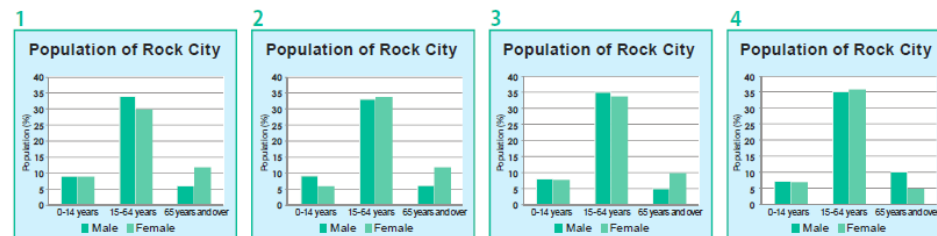
Listening リスニング

★☆☆音声

Part 1C

☆The results of the 2010 census taken in Rock City have been a topic of conversation recently. The proportion of male children aged 14 and under is equal to the proportion of female children in that age group. However, the proportion of males 65 years and over is only half that of females in the same category. The proportion of males and females aged 15 to 64 differs by only 1%.

★ Question : Which graph best fits the description given?



正解 : 3 ねらい 図表の理解とともに、その英文による説明を聞き取る力を求めます。

## Writing ライティング

100点満点

試験時間	70分	問題数	2問
解答方式	解答用紙への記入		
評価方法	認定された採点者による採点		

大問	問題形式	ねらい
Task A 56問	課題文の要約	説明文・評論文などの要約を書く。
Task B 1問	エッセイ	複数の情報(図表も含む)に基づいてエッセイを書く。

## Task A 試験の特徴

論説記事などを読み、70語程度の要約を作成します。

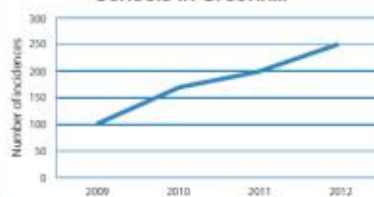
## Task B 試験の特徴

複数の情報源(図表を含む)から論点を読み取り、それらを統合したうえで自身の考えを200語程度で展開することが求められます。

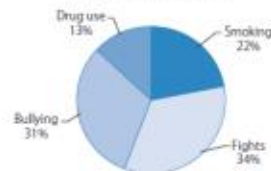
## Task B

Your teacher has asked you to write an essay for class using the information below. Describe the situation concerning schools in Greenhill and summarize the main points about the solutions that have been suggested. In your conclusion, say which of the solutions you think would work the best based on the reasons given. You should write about 200 words.

Students' Problematic Behavior at Schools in Greenhill



Incidences at Greenhill schools in 2012



## Education News

There are several ways to deal with the problems in Greenhill schools. Mike Parker, the principal at North Greenhill High School, thinks that giving teachers more knowledge about background issues is the first step. Parker talked about his ideas at a recent meeting with parents. "We have to educate teachers better about problems like drug use and bullying," Parker said. He also pointed out that trouble at home can lead to behavior problems at school. "Our teachers need more information about this," he said. Parker wants to hold special classes for teachers this summer. The classes would help them understand the problems young people face.

However, Parker suggested that other steps are also necessary. For example, according to recent studies, students are more comfortable talking to counselors than to teachers. One reason is that students can talk to counselors in private. This allows students to discuss their feelings, thoughts, and personal experiences more easily. "Perhaps most importantly," said Parker, "counselors are trained to be good listeners."

Many schools offer job counseling to students, but not advice about personal problems. Parker wants his school to hire more counselors as soon as possible.

## LETTERS TO THE EDITOR

Dear Editor,

The situation at Greenhill schools is serious and requires immediate action. I would like to offer some advice, based on my many years of experience as a junior high school teacher. First, the classes in our local schools are simply too large. Teachers cannot handle so many students at once. Research has shown that when schools reduce class sizes, student performance improves. Teachers can spend more time with each student, and students get to know their teachers better. This may not solve all of the current problems, but it is a good place to start.

I also believe that many teachers do not understand the challenges faced by today's students. The only way to solve this problem is to give teachers better training. For example, they could attend classes to learn about how student behavior is affected by stress at home. The classes could also provide information about new kinds of illegal drugs and what their dangers are. If teachers do not have this type of special training, they will not be able to help students. The problems in our schools will only get worse.

Finally, I want to thank all of our teachers for their hard work.

Sincerely,  
Sarah Case

ねらい 複数の文章・図表から問題点と解決策を読み取り、また自分の意見を述べる力を求めます。

## Speaking スピーキング

100点満点

試験時間	約10分	問題数	4問
解答方式	Examinerとの1対1の面接方式		
評価方法	認定された採点者による採点		
注意事項	試験内容は録音され、採点に利用されます		

大問	問題形式	ねらい
Part 1 1問	受験者の生活に関する質問(質問は複数)	受験者自身のことについて説明する。
Part 2 1問	受験者がExaminerにインタビュー(ロール・プレイ型)	対話における効果的なやりとり(対話のリード)をする。
Part 3 1問	1つのテーマに沿ったスピーチ	与えられたテーマに関して、まとまりのあるスピーチをする。
Part 4 1問	Q & A(質問は複数)	与えられた話題に関する質問に答える。



**Part 2** 受験者がExaminerにインタビュー(ロール・プレイ型)  
下の例題では、「高校の先生にインタビューをする」という設定で受験者が質問を行います。

見  
本  
ト  
ピ  
ク  
カ  
ー  
ド

Begin your interview with this sentence: "Hello, may I ask you some questions?"

Ask questions about:

- The grade he/she teaches
- The subject(s) he/she teaches
- Problems in class
- Advice for future high-school teachers

**ねらい** ロール・プレイ型にすることで受験者が対話を主導し、情報を引き出す力を求めます。

### 試験の特徴

試験は受験者入室から退室まで連続して録音されます。Part 2では受験者が自ら対話をリードしていくことも求められます。

End